

泌尿器科

1. 概要

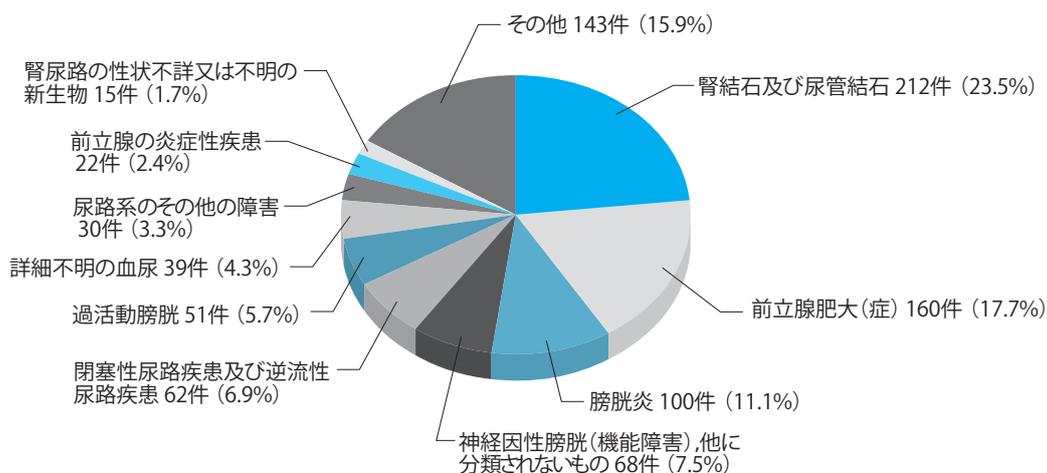
2016年は、当科の体制には大きな変更はなかった。しかしながら、東三河地区における当院への一極集中状況には改善の兆しは見られず、繁忙の程度は増すばかりである。当科の柱である泌尿器悪性腫瘍に対する小切開手術は長井、田中両部長を中心に高水準を維持し、小嶋、寺島両副部長を中心に行っている腹腔鏡手術も増加している。また、ロボット支援手術は前立腺悪性腫瘍手術のスタンダードな手術の地位を占めるに至り、腎癌に対する腎部分切除も開始されるなど、当科における日常的な手術の一つとなった。一方、分子標的薬や免疫チェックポイント阻害剤等の新規薬剤を含むがん化学療法の新規症例も増加の一途をたどり、この分野においてもトップランナーを伺える状況になりつつある。良性疾患に対しても、排尿ケアチームが立ち上がり、病院全体の排泄管理の向上に向けた活動が始まるなど、日常診療の中でさらなる高水準の医療を提供し続けるため精進の日々が続いた1年であった。

(第一部長 長井 辰哉)

2. 新規登録疾患

(1) 悪性新生物以外

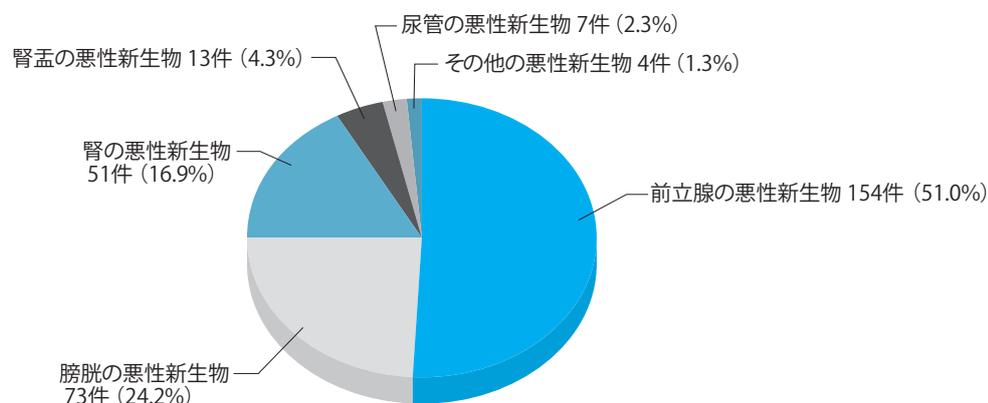
総数：902件



疾患名	主となるICD-10病名	件数(件)	ICD-10
腎結石及び尿管結石	尿管結石	166	N201
	腎結石	39	N200
前立腺肥大(症)	前立腺肥大(症)	160	N40
膀胱炎	膀胱炎，詳細不明	41	N309
	その他の慢性膀胱炎	32	N302
神経因性膀胱(機能障害)，他に分類されないもの	神経因性膀胱(機能障害)，詳細不明	68	N319
閉塞性尿路疾患及び逆流性尿路疾患	その他及び詳細不明の水腎症	23	N133
	腎結石性及び尿管結石性閉塞を伴う水腎症	18	N132
過活動膀胱	その他の明示された膀胱障害	51	N328
詳細不明の血尿	詳細不明の血尿	39	R31
尿路系のその他の障害	尿路感染症，部位不明	23	N390
前立腺の炎症性疾患	慢性前立腺炎	10	N411
腎尿路の性状不詳又は不明の新生物	腎尿路の性状不詳又は不明の新生物，腎	11	D410

(2) 悪性新生物

総件数：302件



疾患名	主となるICD-10病名	件数(件)	ICD-10
前立腺の悪性新生物	前立腺の悪性新生物	154	C61
膀胱の悪性新生物	膀胱の悪性新生物，膀胱，部位不明	72	C679
腎の悪性新生物	腎盂を除く腎の悪性新生物	51	C64
腎盂の悪性新生物	腎盂の悪性新生物	13	C65
尿管の悪性新生物	尿管の悪性新生物	7	C66

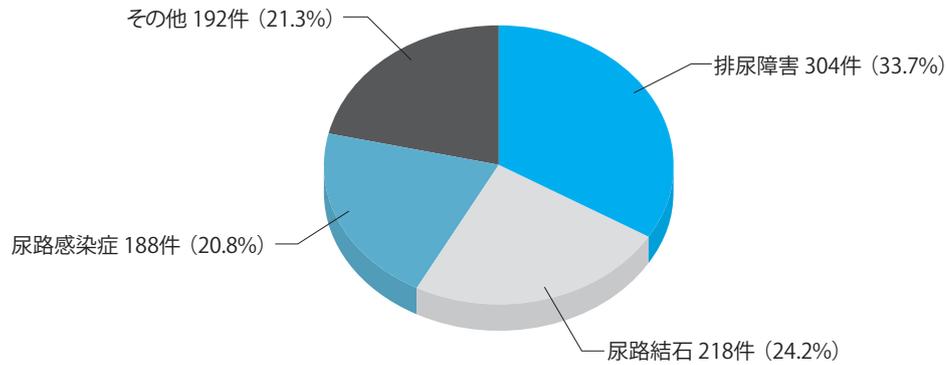
3. 活動報告

(1) 患者状況

年間外来患者数	26,068人	年間外来新患者数	1,859人
年間入院患者数	12,206人	年間入院新患者数	1,045人

(2) 悪性新生物以外の疾患別頻度

総件数：902件



疾患名	主となるICD-10病名	件数(件)	ICD-10
排尿障害	前立腺肥大(症)	160	N40
	神経因性膀胱(機能障害), 詳細不明	68	N319
尿路結石	尿管結石	166	N201
	腎結石	39	N200
尿路感染症	膀胱炎, 詳細不明	41	N309
	その他の慢性膀胱炎	32	N302

学会発表（医局）

<泌尿器科>

No.	演 題 名	区分	氏名	学会・研究会名	開催地	発表年月日
1	当院における去勢抵抗性前立腺癌に対するエンザルタミドの使用経験	筆頭演者	小嶋 一平	第104回日本泌尿器科学会総会	仙台市	2016/4/23
2	風圧を利用した骨盤内手術出血コントロールの試み	筆頭演者	長井 辰哉	第104回日本泌尿器科学会総会	仙台市	2016/4/23
3	当院におけるロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘術 (RARP) の初期経験	筆頭演者	寺島 康浩	第104回日本泌尿器科学会総会	仙台市	2016/4/23
4	豊橋市民病院において、去勢抵抗性前立腺癌に対しカバジタキセルを使用した10例の検討	筆頭演者	内藤 祐志	第104回日本泌尿器科学会総会	仙台市	2016/4/25
5	小切開前立腺全摘除術における陰茎背静脈処理の工夫	筆頭演者	田中 篤史	第104回日本泌尿器科学会総会	仙台市	2016/4/25
6	当院におけるTUL/ f TUL導入後100例の治療成績:合併症と不成功症例の検討	筆頭演者	小嶋 一平	第30回日本泌尿器内視鏡学会総会	大阪市	2016/11/18
7	前立腺全摘において、開放手術、ミニマム創手術を次世代に伝えることは可能なのか?	筆頭演者	長井 辰哉	第30回日本泌尿器内視鏡学会総会	大阪市	2016/11/19